

鈴木さん 皆さん少なからず健康に不安をお持ちだと思います。利用できる社会保障制度について広報から漏れている部分を知る方法はありませんか。



市長 「疑問だな」と思うことがあったら、市のコールセンター（☎222-4894）をご利用ください。札幌市は全国の自治体で初めてコールセンターを導入しました。こちらで必要な情報を、調べ方も含めてご案内できます。

健康づくりについて

鈴木さん インターネットやホームページが普通になっていますが、コールセンターを残していただけるとありがたいです。



市長 間違いなく残します。生の声で人間が人間に対応することが一番大事だと思います。「健康づくりに役立つ施設はないか」などをご案内できるようになっておりますので、ぜひご利用ください。

地域における保健・医療・福祉について



原田さん 知的障がいを持ちながら地域で生活しています。差別されたりいじめにも遭ってきました。役所の人たちから難しいことを早口で言われても分かりません。自分たちがどんな困難を抱えているのか分かってほしいです。

市長 9年前、私が当選してすぐにやったのは、障がいを持った方から政策を提言してもらうことです。「この階段は危険だ」など、私たちが気付かないことを、当事者の方から教えていただく制度です。障がいを持っている方とそうではない方の間の意識のずれが非常に大きく、溝を埋めていく努力を繰り返しやらなければいけないと思っています。

清水さん 一人暮らしの高齢者の方々に、食事会や小物作りを楽しんでいただく「ふれあいサロン」を開催し、今年で10年目を迎えました。



一定期間を過ぎると市の助成金がなくなるそうです。今後も助成金を継続していただくとありがたいです。

市長 素晴らしい活動が10年も続けられていることに敬意を表したいと思います。今は節電の時代でウオームシェアと言っ



ているのですが、心も温かくエネルギーも節約できて、本当に素晴らしい活動です。

できれば支援していきたいです。皆さんの生活スタイルに適應した予算の使い方にしなければいけないと考えています。



ふらっとホームのさらに詳しい発言などは東区のホームページでご覧になれます。

過去の開催分も掲載しています！

URL:<http://www.city.sapporo.jp/higashi/towntalk/index.html>

【問い合わせ】

「ふらっとホーム」の事業に関して 市民の声を聞く課 ☎211-2045
このページの内容に関して 東区役所総務企画課広聴係 ☎741-2414

